

浜岡原子力発電所 5号機 重油ポンプの出口配管に
設置された弁からの重油の漏えいについて

2020年12月16日

発生号機	5号機(定期検査中) 屋外 重油タンク付近(放射線管理区域外)
発生年月日	2020年12月15日
状況	<p>2020年12月15日23時40分、屋外に設置されている5号機重油タンク(注)付近で記録採取を実施していた当社社員が、重油ポンプ(A)の出口配管に設置されている弁付近から、重油が漏えいしていることを確認しました。 (滴下量 1滴/10秒、漏えい量 約0.6L)</p> <p>このため、重油ポンプ(A)の運転を停止し、漏えい箇所前後の弁を閉弁し隔離するとともに、油の吸着マットを設置しました。また、12月16日10時頃、当社社員が弁の保温材を外し、漏えいが停止していること、漏えい箇所は当該弁の接続部であることを確認しました。</p> <p>漏えいした重油は周囲に設置された堰内におさまっており、発電所外への重油の漏えいは発生していません。</p> <p>今後、原因を調査し、適切に対応してまいります。</p> <p>なお、12月16日0時17分、御前崎市消防署に重油の漏えい発生について、連絡しています。</p>
放射能の影響	本事象は、放射性物質の漏えいに関わる事象ではありません。
お知らせ基準	運転情報「表 2-13 建屋内又は屋外タンク施設等において、油、薬品等危険物の異常な漏えいを発見したとき」に該当します。

(注)重油タンクは、廃棄物処理系等で使用する蒸気を発生するためのボイラの燃料である重油を保管しているタンクです。

以上